



ガムはどうしてのびるの

のびたり縮んだりする性質があるチクル

ガム(チューインガム)をかんでいて、つまんでのばすと、にゅうとのびますね。このようにガムがのびる理由は、ガムの原料であるサポディラという木からとれるチクルというものに、のびたり縮んだりする性質(弾力性という)があるからです。

この弾力性がどうしてあるのかということは、かなりむずかしいことです。簡単に説明すると、チクルをつくっている分子というつぶのつながり方に、秘密があるのです。チクルの分子は、のび縮みができる構造をしています。そのため、弾力性がうまれてくるのです。

最近、さく酸ビニール樹脂を使う

最近、サポディラの木からとれるチクルを使わずに、プラスチックのなかまである、さく酸ビニール樹脂とよばれるものが使われています。これにも弾力性があるために、チクルと同じように、のびたり縮んだりできるのです。(監修・青木 国夫)

